

# 平成 25 年度高教研学校図書館部会 備前支部協議会司書部会研修会(第 2 回)

日時:平成 25 年 6 月 12 日

会場:岡山操山高等学校図書館

## 1. 開会

副校長挨拶

## 2. 研修「図書委員会お悩み解消」

1) 図書委員会活動の報告

・芳泉高校(東根)

・東商業高校(神田)

・山陽女子高校(田中)

2) 研修グループごとの話し合い

・東商業高校グループ

・芳泉高校+山陽女子高校グループ : 「先生と司書の役割分担について」

「委員会に生徒が来ない現状をどのように改善するか」

3) グループごとの話し合いの様子を報告

## 3. プチ紹介

担当:岡山高校(海野)、岡山大安寺高校(岡山大安寺中等教育学校)(吉信)

次回担当:岡山南・御津・就実

## 4. おすすめ本の紹介

「文化祭・体育祭で引っ張りだこになる本」

「フリーテーマ」

## 5. 協議・諸連絡

1) 理事会より

岡山県学校司書研修会(津山大会)申込み先:吉信(大安寺)ノ6月28日(金)締切

\* 欠席の場合は必ず委任状を提出すること

2) 高教研学校図書館部会研究協議会発表者について

発表者:福森(or 神田)・坂本・県立図書館の人?

内容:交流会、ビブリオバトル、図書委員会を通じたコミュニケーション能力育成

3) 学校司書研修会(来年7月)の発表について

発表①でーれーBOOKSについてノ発表者:ネット研?

発表②未定(司書部会2年間のまとめ+自校へ持ち帰った結果について?)

4) 次回おすすめ本テーマ

「写真集」、「フリーテーマ」

5) 次回司書部会

開催校:東商業高校 日時:8月上旬

## 6. 閉会

## 【研修「図書委員会お悩み解消」詳細】

### 1) 図書委員会活動の報告

#### A. 芳泉高校(東根)

- ・まずは学校の特性を分析
- ・生徒が当番に参加できない理由を解消する(ネガティブ発言をさせない)
- ・持ち帰り仕事を用意することで、生徒の周囲の人の協力+図書館への関心を高める
- ・イベントは教員が主体で進行(司書はサポート)
- ・使いまわせるようなおすすめ本 POP のフォーマットを作成しておく

#### B. 東商業高校(神田)

- ・正式な委員会は年2回
- ・限られた時間を有効に使えるように、事前にアンケートを行ったり、委員長に指導を与えたりしておく
- ・司書が発注する形で生徒に図書便りを作成させる
- ・各係に対して呼び出し状を用意
- ・生徒に「引き受けた仕事をきちんとこなす」意識を植え付ける

#### C. 山陽女子高校(田中)

- ・毎年テーマを決めて活動を行う
- ・生徒が「やりたい」と言ったことをできるだけ実現させる
- ・読書会の準備に約2か月(司書の図書委員への指導、生徒と教員の打ち合わせ等)
- ・毎週月曜日に委員会を開催

### 2) 研修グループごとの話し合いの詳細

#### A+C 芳泉高校+山陽女子高校グループ

##### \* 先生と司書の役割分担について

芳泉 …先生(図書課)が中心でイベントなどを指示している。  
司書はサポート(図書館内の実務的な指示)。

山陽女子…図書課(4人+司書教諭1人)  
図書課長と司書が話し合って委員会を指導  
委員会は毎週開催(司書がメイン)

##### \* 生徒の「やらされている感」を解消するために

リーダーを中心に係分担  
いろいろな係にリーダーを作り、責任を持たせる

##### \* 委員会に生徒が来ない現状をどのように改善するか

サボった生徒には、次回はキツ目の仕事をさせる  
来ない生徒には督促を出す(一日前に入れる)  
何かしらのリーダーにさせて、自信を持たせる  
放課後が忙しいのであれば、昼休みのみの当番にしてはどうか  
充実感のある仕事をさせる(ブッカーかけ、折り紙などの館内装飾、新聞の切り抜き、しおりにイラストをかかせるなど)  
雑用ではなく、プロフェッショナル(に感じるよう)な仕事をさせる  
多学年で組ませて仕事をさせる(先輩意識)  
出席簿をつくる(記入式、シール式、ラジオ体操カード風)  
当番を同じクラスの子で組ませる(どちらかが誘ってくるので忘れにくい)

委員同士のコミュニケーションがとれなくなっている→やりたい子に委員をさせる。  
当番は同じクラスで組む等。  
督促に応じない場合は担任の先生に相談し、生徒の現状を把握する

## B. 東商業高校グループ

### \* 委員長の決め方について

・副委員長である2年生がそのまま委員長に繰り上がりするシステムを採用している学校がある。  
→次の委員会のスタートがしやすい。

### \* 委員の仕事に来ない生徒への対応について

・委員会に来ない生徒に対してBOXにお知らせ紙を入れるようにしているが2学期3学期まで続けていいものか？  
→自主的に来てもらいたいため、生徒を信用してBOXに紙を入れるのをやめてもいいのではないか。  
→あえて図書では呼び出さず、自分の意志で来るようにし、怒らず注意をする。自主性をどこで育てるかが大事。

### \* 委員の仕事について

・カウンター当番は曜日ごとの図書委員全員とする？  
→昼1人、放課後2人、残りは掃除など、役割を分担させる。全員にそれぞれの仕事が回るようにしている。  
・POPや資料情報が丁寧にかつ細かく作られているが手間ではないか？  
→POP作り等は宿題として持ち帰らせる。  
・督促やお知らせの資料は手間だけれど口頭よりも文書で渡す方がいい。

### \* 督促状について

・督促状を出すときに、日数のばらつきが激しい場合。  
→日数によってカラーを変えている。(1ヶ月ならイエロー、1年ならレッドなど。担任の意識も変わってくるのではないか。)

### \* やる気のある子とない子の差

・図書委員になりたくてなった子、内申点のため等、ただ単になんとなくなった子の意欲の差がある。同じように扱うのは難しい。その子なりの成長を遂げるためにはどうしたらいいだろう？  
→責任のあることをさせたり、こちら側が仕事を与えることによって「図書委員」にさせてあげる。その子の得意分野をのばしてあげることが大事。

### \* 事務職兼図書をしている臨時の方の司書活動について

・事務兼なので図書活動がどうしても中途半端に終わってしまう。  
→図書担当の先生は、皆無ではないがあまり協力的ではないかもしれない。しかし、先生が何もやってくれないとぼやいても何も変わらないので、先生とのコミュニケーションをはかりつつ先生を上手に司書活動に巻き込む。

### \* ジブリを入れるのはありか？

・コスプレのためジブリのリクエストが生徒からあがっている。  
→ありだと思うがジブリは著作権問題が厳しい・・・？